



平成27年度「犬山子ども大学」募集中・・・

4月早々に募集要項を犬山市内の小中学校へ配付しました。
犬山市内の子ども達にはすでに渡っています。

こんな意見を寄せられる保護者の方がおられます。『募集は抽選でしてほしい』という意見です。私は、申し込み順で受け付けをしています。なるべく早く申し込まないと定員に達してしまいます。

定員に達した講座は、まず最初に講師におたずねして定員をオーバーしてもよいかを伺い、OKの場合は数名増やします。それで希望に添えない方には、お電話をして他の講座をあっせんします。これで100名以上の方が「子ども大学」を受講できるのです。抽選にしたら受講できない人が100名近くです。

最近気になることは、「第1希望でないと参加しない子どもが増えていることです。」子ども時代に、いろんな体験を積んでいくことが将来の為に必ずなります。体験するからものを考えたりするときのよりどころになるのです。何も体験していないと、発想がうかびません。ものを考えることもできません。

だから、少し気持ちに沿わなくても「いろんなことを体験するんだ」という強い気持ちで挑戦してほしいものです。

「子ども大学」は、「遊びの場」と考えています。仲間づくりの場でもあります。子ども達に「体験する場を提供しています。」「体験は、子ども達の心に宝物を詰め込む場です」。自分たちを高めるために受講して下さい！！

「生き物探検隊クライマックス」は、参加費は少し高くても、外へ出かけて一日中活動できる回が4回あります。また、「犬山原始人クラブ」は、12回の開催の中で一日中の活動が9回あり、犬山以外に出かける回数も多いです。

更に、「冒険教室～上級コース～」は、午前9時から午後4時までの活動が4回、一泊二日の宿泊の活動が3回(6日)あります。

これらの講座を継続できた子ども達は、逞しくなり、粘り強くなることをお約束します。ぜひ、挑戦してほしい講座です。

子ども大学 運営委員会委員長 川島紀之

犬山子ども大学

「生き物探検隊クライマックス」、「冒険教室～上級編～」 「犬山原始人クラブ」は子どもを大きく伸ばしてくれます!!

これらの講座は、他の講座より参加費がやや高くなっています。その特色を少しお話ししてみます。

「生き物探検隊クライマックス」は、活動時間7時間を4回。犬山以外の海、里山へ出かけることによって、犬山との比較もでき、多くの生き物とも出会い、沢山の宝物を得ることができ、自然に対する優しさが芽生えてきます。

「冒険教室～上級編～」は1日7時間の活動が4回、一泊二日（午前9時から翌日午後4時）が3回です。子ども達は指導者が想像するより高い能力を発揮してくれ、逞しくなっているそうです。

更に、「犬山原始人クラブ」は、犬山を出ての活動が多く、原始人になりきった物づくりに集中しています。12回開催するうち、9回を犬山の外へ出かけ、原始人にふさわしい物づくりや川での遊びもふんだんに入っています。子ども達に人気があるのは、わらじを履いて竹の水筒をもって、中山道の馬籠、妻籠を歩くことです。

これらの活動は、通常の子ども大学よりはるかに多くの時間活動しています。この活動に関わった子ども達は一回り大きくなり、自分自身に自信を持たたと述べています。指導者は子ども達が活動を通じて逞しくなったのが手に取るようにわかったと述べています。

多くの子どもたちがこの事業に挑戦してほしいと思います。

（子ども大学運営委員長 川島）



↑ 生き物探検隊クライマックス



↑ 冒険教室～上級編～



↑ 犬山原始人クラブ

イベント等の立て看板や横幕、ポスターの印刷、
 パワーポイントやチラシなどのパソコンのデータ作成、
 ご注文・ご相談を、お受けしています♪

「拡大印刷」（ポスター・横断幕・立て看板等）

※ 「文字のみ」

<A2・B2>	500円
<A1>	1,000円
長尺（単位：1m）	1,000円～

※ 「イラスト」及び「写真」

<A2・B2>	700円
<A1>	1,200円
長尺（単位：1m）	1,200円～

「名刺」印刷

100枚	700円
------	------

「データ作成サービス」

（目安の料金ですので、事務局にご相談ください。）

チラシ及びポスター	パワーポイント
500円/1面	4,000円/20ページ

託児を頼みたいグループ、
 行政の方
 「しみんてい」へどうぞ
 ご連絡を！



★NPO法人犬山しみんていの会では、若いお母さん方が小さな子供を預けて勉強したり、社会で活動するために、子供達を安心して預けられる、託児ボランティアの派遣をはじめました。お気軽に、声をおかけください！！

<費用> 派遣託児ボランティア：1人1時間当たり **800円**

助 成 金 情 報

愛・地球博開催 10 周年事業

第9回人と自然の

共生国際フォーラム

人と自然の共生活動事業

愛・地球博開催 10 周年を迎え、愛知県内で「人と自然のつながり」をテーマに活動する団体を募集します！

■対象事業

- ・里山の持続可能なライフスタイル、文化の継承
- ・生物多様性の保全
- ・森林環境の整備と保全
- ・バイオマス資源の有効活用の推進

■活動の場所

愛知県内

■活動の期間

平成27年6月1日から9月30日まで

■助成金額

1 団体：上限 20 万円

■応募締切日

平成 27 年 5 月 10 日（日）必着

■お問い合わせ先

人と自然の共生国際フォーラム実行委員会事務局

瀬戸市吉野町304-1あいち海上の森センター内

TEL:0561-86-0606 FAX:0561-85-1841

E-Mail: kaisho@pref.aichi.lg.jp

2015 年度ニッセイ財団

高齢社会助成募集案内

「共に生きる地域コミュニティづくり」

■募集の種類

- ◆「地域チャレンジ活動助成」
- ◆「実践的研究助成」
 - ・「実践的課題研究助成」、
 - ・「若手実践的課題研究助成」

■募集締切

「地域チャレンジ活動助成」：5月31日（日）

「実践的研究助成」：6月15日（月）

■テーマ

◆「地域チャレンジ活動助成」

- ・認知症（「若年認知症」を含む）の人の地域での生活を支えるチャレンジ活動
- ・サービスの創出に向けてのチャレンジ活動
- ・インフォーマルサービスとフォーマルサービスの連携による地域づくりに貢献するチャレンジ活動
- ・医療と介護の連携を実現するためのチャレンジ活動

◆「実践的研究助成」

- ・いつまでも地域で高齢者が安心した生活が送れるまちづくり
- ・高齢者の生きがい・自己実現・就業支援
- ・認知症の人が地域で安心した生活ができるまちづくり

■助成期間

◆「地域チャレンジ活動助成」

2015年10月から2年間

◆「実践的研究助成」

2015年10月から

- ・実践的課題研究：2年間
- ・若手実践的課題研究：1年間

■助成金額

◆「地域チャレンジ活動助成」

最大400万（1年最大200万）

◆「実践的研究助成」

- ・実践的課題研究：最大400万
（1年最大200万）
- ・若手実践的課題研究：総額585万
（1件最大100万）

■助成件数

- ◆「地域チャレンジ活動助成」2件
- ◆「実践的研究助成」
 - ・実践的課題研究：1件
 - ・若手実践的課題研究：5～6件程度

■お問い合わせ先

〒541-0042

大阪市中央区今橋3-1-7 日生今橋ビル4階

日本生命財団 高齢社会助成 事務局

TEL：06-6204-4013

